

プレスリリース
2021年6月25日

報道関係各位

大日本印刷株式会社
武蔵野美術大学

大日本印刷と武蔵野美術大学

6/21～9/2 共催企画展「見えてないデザイン展」を開催

大日本印刷株式会社（本社所在地：東京都新宿区 代表取締役社長：北島義斉 以下：DNP）と武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市 学長：長澤忠徳）は、「DNP プラザ」（東京・市谷）にて、共催企画展「見えてないデザイン展」を2021年6月21日（月）～9月2日（木）に開催します。

DNPと武蔵野美術大学は、2019年の同大学の市ヶ谷キャンパス開設を機に、産学共同研究契約を締結しています。武蔵野美術大学のアートやデザインの知見とDNPの印刷に関わる技術やノウハウを掛け合わせ、共同研究やイベント、ワークショップなど、新しい価値を創出するさまざまな活動を展開しています。

企画展「見えてないデザイン展」

武蔵野美術大学は2012年から2020年まで、六本木ミッドタウンにおいて、「新たなデザイン教育のあり方」や「デザインの社会実験の場」を目的として「デザイン・ラウンジ」を展開してきました。昨年11月に開催した展覧会では、美術やデザインを通してまだ「見えてない」ものに気づき、考えるきっかけとなるために、高校生や一般の方からワークショップを通して、制作・収集した「問いのカード」378枚を、教育・地域・産業・文化・生活・多様性の6つのテーマで分類し、DNPプラザに展示しています。

「問いのカード」は、デザインを実践する上で欠かせない「フォト・オブザベーション（観察）」というリサーチの手法を用いて制作されています。この手法は、私たちが日常で何気なく見逃している光景から、美しさや違和感、人の行動に目を向け、その本質を見出し、課題解決の糸口にしていくものです。

DNPと武蔵野美術大学は、この展示をきっかけとして、社会の中でまだ「見えてない」ものに意識を向け、「問い続け」ていくことで、新しい価値を創出する活動をさらに進めていきます。



※今回DNPプラザで開催する「見えてないデザイン展」は、2020年11～12月に武蔵野美術大学が東京ミッドタウン・デザインハブで開催した企画展「見えてないデザインー社会に問い続けるムサビー」を編集したものです。

【開催概要】

■会期：会期：2021年6月21日（月）～2021年9月2日（木） ※日曜休館

■開催時間：10：00～20：00（展示最終入場 19：30）

■入場料：無料

■会場：DNP プラザ（<https://plaza.DNP/>）

東京都新宿区市谷田町 1-14-1 DNP プラザ 1F コミュニケーションゾーン

■主催：大日本印刷／武蔵野美術大学



－以 上－

【報道関係者からのお問い合わせ先】

大日本印刷株式会社 IR・広報本部 登坂

TEL：080-5960-3986 e-mail：Tosaka-K2@mail.dnp.co.jp

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス事務室 武藤

TEL：03-5206-5311 e-mail: ichigaya_campus@musabi.ac.jp